

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	23-2																																								
PDCA	主要事業名	通学路安全対策事業	部課名	建設部土木課	担当	加古																																									
					内線	434																																									
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 1 - 2 単位施策：交通安全 全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 50,210 千円 会計 一般会計 歳出科目： 07.02.02.02.52						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用																																								
	事業概要等	事業概要： 市内一円の通学路整備を実施し、児童の安全を確保する。																																													
		事業目的： 市内一円の通学路の安全確保																																													
		事業内容： 市内一円の通学路整備																																													
		問題点・課題 通学路における車両交通量が増加しているため、計画的に通学路の整備を行い歩行空間等： 間の確保が必要。																																													
	予算額	主要事業とする理由																																													
	50,210 千円	児童の安全な通学を確保するため、歩行空間の確保や安全対策を実施する必要がある。																																													
	財源内訳	得られる成果																																													
	市費	安全・安心な通学路を確保することができる。																																													
	35,022 千円																																														
	国費																																														
	15,188 千円																																														
	県費																																														
	0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①法定通学路整備率</td> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②学校指定通学路整備率 (30人～39人)</td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>73.5</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>73.5</td> <td>95.9</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位	①法定通学路整備率	実績値	100.0	—	—	%	目標値	100.0	—	—	%	②学校指定通学路整備率 (30人～39人)	実績値	—	73.5	—	%	目標値	—	73.5	95.9	%	その他	実績値					目標値					
	目標値や目指すべき状態		令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位																																									
①法定通学路整備率	実績値	100.0	—	—	%																																										
	目標値	100.0	—	—	%																																										
②学校指定通学路整備率 (30人～39人)	実績値	—	73.5	—	%																																										
	目標値	—	73.5	95.9	%																																										
その他	実績値																																														
	目標値																																														
D 実績得られた成果と	決算額	得られた成果																																													
	49,975 千円																																														
	財源内訳	学校指定通学路の安全対策を行うことで、児童の安全を確保することができた。																																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学校指定通学路整備率（30人～39人）</td> <td>実績値</td> <td>95.9</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>95.9</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和4年度	単位	学校指定通学路整備率（30人～39人）	実績値	95.9	%	目標値	95.9	%																													
	成果指標		令和4年度	単位																																											
	学校指定通学路整備率（30人～39人）	実績値	95.9	%																																											
目標値		95.9	%																																												
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 学校指定通学路において、学校関係者や警察等と協議しながら、道路側溝の蓋掛けや区画線の路面標示の引き直し等の整備を行い、安全な歩行空間を確保することができた。																																													
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 各学校との合同点検の結果を踏まえ、学校指定通学路の危険箇所の対策を計画的に進め、児童の安全な歩行空間を確保する。引き続き、整備に取り組み、令和5年度には30人から39人の通学路整備を完了する予定である。																																													
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																									
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減	ある																																								
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	余地	※手段の変更																																								
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—																																									

評価項目（決算時に作成）
 主要施策の成果報告書で活用